

事務事業名	都市との共生による農山漁村再生事業（県単 平成19年度～）
事業の概要	<p>農山漁村の魅力を広く発信して「三重の田舎ファン」を増やすとともに、遊休農地など農山漁村の資源を活用した都市との交流・共生を促進し、農山漁村を再生して次世代へ継承していきます。</p> <p>●事業の内容</p> <p>①三重の田舎ファンづくり</p> <p>②田舎の匠派遣</p> <p>③地域リーダー育成研修事業</p> <p>④農山漁村再生モデル支援事業</p> <p>都市との交流により農山漁村を再生しようとする市町や地域を支援するため、遊休資源のリニューアルや地域の推進体制づくりに必要な経費の一部を補助します。</p> <p>A) 資源利活用簡易整備（補助率1/3）</p> <p>B) 地域連携推進整備（補助率1/2）</p>
助成対象等	県事業、市町、農協または農林漁業者等が組織する団体等
県予算額	7, 226千円（21 7, 640千円）
担当室・グループ	農山漁村室ふるさと振興グループ（059-224-2551）

事務事業名	グリーン・ツーリズムネットワーク拡充事業（県単 平成20年度～）
事業の概要	<p>三重県の農山漁村地域を県内外に広くPRし、都市と農山漁村地域との交流を促進させるため、地域研修会や全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会の開催をつうじて、農山漁村の魅力を高めるネットワークの拡充を図ります。</p> <p>●事業内容</p> <p>①地域研修会（事務所で実施）</p> <p>地域の取組や課題の共有、解決に向けた取り組みについて協議するとともに、全国大会について情報共有等を行います。</p> <p>②全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会の開催</p> <p>実践者と行政の協働及び岐阜県との共催により、全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会を開催し、県内及び全国の実践者のネットワーク化を図るとともに、農山漁村の地域住民及び県民等の農山漁村地域への理解醸成に努めます。</p>
助成対象等	県事業
県予算額	6, 431千円（21 2, 339千円）
担当室・グループ	農山漁村室 ふるさと振興グループ（059-224-2551）

事務事業名	獣害につよい地域づくり推進事業（国庫補助 平成19年度～）
事業の概要	<p>獣類の生態に基づいた地域ぐるみでの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減を図り、農業者が安心して農作物を生産できるような体制及び地域づくりを総合的に進めます。また、地域で実践可能で効果的な被害対策システムの研究開発を行います。</p> <p>●事業の内容</p> <p>1 獣害につよい地域づくり体制整備事業（県事業） 獣害対策地域リーダーの養成や獣害対策の研究、展示普及を実施します。</p> <p>2 獣害につよい地域づくり支援事業（市町・農協等事業） 鳥獣害の侵入警戒体制の整備や追い払い活動の推進等を実施する市町等に対して、支援をします。</p> <p>3 鳥獣被害防止総合対策事業 鳥獣被害防止特措法により市町が作成した被害防止計画に基づく取り組みを進めるため、国からの鳥獣被害防止総合対策交付金により総合的に支援します。</p> <p>①推進事業（協議会事業） ②整備事業（協議会等事業）</p>
助成対象等	県事業、市町・農協・協議会等事業
県予算額	277,509千円（21 - 千円）
担当室・グループ	農山漁村室 獣害対策グループ（059-224-2017）

事務事業名	基幹農道整備事業
事業の概要	<p>農道網の基幹となる農道の整備を行うことにより、農業生産の近代化及び農業生産物の合理化を図り、併せて農村環境の改善に資することを目的として、農道整備事業を行います。</p> <p>●事業内訳</p> <p>新規地区1地区（原・宮古） 継続地区3地区（上野依那古2期、鮎川3期、金山みかん）</p>
県予算額	236,325千円（21 346,500千円） 330,825千円（2月補正含む）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農道工1式 負担区分 工事費 国50% 県 8/30 その他 7/30

事務事業名	広域農道整備事業
事業の概要	<p>広域営農団地育成対策の一環として、その地域内に近代農業に適合する理想的な農道網を整備して零細団地の集団化、経営の協業化を図ると共に、地域内における農耕、収穫、運搬、選別、加工、出荷等の諸作業を広域的に一貫した流れ作業化することにより高生産性農業を展開し、併せて、農村生活環境を整備することを目的として、農道整備事業を行います。</p> <p>●事業内訳 継続地区5地区（中勢3期、伊賀2期、伊賀3期、中南勢、中南勢2期）</p>
県予算額	1,566,937千円（211,407,000千円）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農道工1式 負担区分 工事費 国50 県35 その他15（%）

事務事業名	ふるさと農道緊急整備事業
事業の概要	<p>農村地帯において緊急に対応しなければならない課題に応えるため、早急に整備する必要がある農道について国庫補助事業と地方単独事業を効果的かつ積極的に推進していくことにより、その整備を大幅に促進し、もって農村地帯の振興と生活環境の改善に資することを目的として、農道整備事業を行います。</p> <p>●事業内訳 新規地区1地区（大井田東部） 継続地区9地区（宮川2期、上之庄、度会北部、度会北部2期） （岩倉松尾、小波田、川添、道行竈、松下）</p>
県予算額	922,130千円（21396,930千円）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農道工1式 負担区分 工事費 国 - 県65 その他35（%）

事務事業名	県営中山間地域総合整備事業
事業の概要	<p>中山間地域の受益農家と地域住民に対して、農業生産性や農村生活環境の向上を図るために農業生産基盤と農村生活環境について総合的に整備し、地域住民への地域づくりへの積極的な参加をうながし農村地域の活性化を図ります。</p> <p>●事業内訳 新規地区2地区（熊野北部、御浜西部） 継続地区5地区（志摩、茅広江、紀北、熊野南部、紀宝中部） 計画策定2地区（志摩北中部、大台）</p>
県予算額	350,855千円（21441,388千円） 445,355千円（2月補正含む）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農業生産基盤整備 1式 農村生活環境整備 1式 負担区分 工事費 国55 県30 その他15（%）

事務事業名	団体営農村振興総合整備事業
事業の概要	農業振興地域内の住民及び農用地に対して農村空間の整備、生活環境の向上、及び快適環境の形成のために農業生産基盤や農村環境整備を実施し地域住民の積極的な参加により農村の活性化を図ります。 ●事業内訳 継続地区3地区（御浜南部、紀宝2期、東員・桑名）
県予算額	47,965千円（21 129,440千円） 109,705千円（2月補正含む）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農業生産基盤整備 1式 農村生活環境整備 1式 負担区分 工事費 国50 県10 その他40（%）

事務事業名	県営農村振興総合整備事業
事業の概要	農業振興地域内の住民及び農用地に対して農村空間の整備、生活環境の向上、及び快適環境の形成のために農業生産基盤や農村環境整備を実施し地域住民の積極的な参加により農村の活性化を図ります。 ●事業内訳 継続地区1地区（伊賀）
県予算額	— 千円（21 189,000千円） 52,500千円（2月補正含む）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 農業生産基盤整備 1式 農村生活環境整備 1式 負担区分 工事費 国50 県25 その他25（%）

事務事業名	団体営農業集落排水整備促進事業
事業の概要	生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資するため、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持及び、農村生活環境の改善を図ることを目的とし、あわせて公共用水域の水質保全にも寄与するよう農業集落におけるし尿、生活雑排水又は雨水を処理する施設の整備を行います。 ●事業内訳 継続地区 9地区
県予算額	985,024千円（21 1,248,775千円） 1,201,748千円（2月補正含む）
担当室・グループ	農山漁村室 農村整備グループ（059-224-2602）
（備考）	平成21年度実績 処理施設一式、管路工一式 負担区分 工事費 国50 県— その他50（%）